



## 平成24年3月期第1四半期 決算短信〔米国基準〕(連結)

平成23年8月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社インターネットイニシアティブ

コード番号 3774 URL <http://www.ij.ad.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 幸一

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役CFO (氏名) 渡井 昭久 TEL (03)5259-6500

四半期報告書提出予定日 平成23年8月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有(アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

### 1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同期増減率)

	営業収益		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	23,362	47.7	915	244.2	865	210.0	512	107.4
23年3月期第1四半期	15,813	△0.1	266	△24.3	279	△6.9	247	36.8

(注1) 四半期包括利益 24年3月期第1四半期 484百万円(187.7%) 23年3月期第1四半期 168百万円(-%)

(注2) 税引前四半期純利益は、四半期連結損益計算書における「法人税等及び持分法による投資損益調整前四半期純利益」を表示しております。

	基本的 1株当たり当社株主に 帰属する四半期純利益	希薄化後 1株当たり当社株主に 帰属する四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	2,527.41	2,527.41
23年3月期第1四半期	1,219.31	1,219.31

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率
	百万円	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	69,147	29,821	29,864	43.2
23年3月期	71,473	29,641	29,652	41.5

(注) 「株主資本」及び「株主資本比率」は、それぞれ「当社株主に帰属する資本」及び「当社株主に帰属する資本比率」を表示しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	1,250.00	—	1,500.00	2,750.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	1,500.00	—	1,500.00	3,000.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同期増減率)

	営業収益		営業利益		税引前 当期純利益		当社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり当社 株主に帰属する 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	47,500	38.6	2,000	66.5	1,700	69.0	1,000	16.4	4,933.79
通期	100,000	21.3	6,300	52.1	5,600	46.1	3,400	6.1	16,774.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 有

(詳細は添付資料8頁の「2. (3) 会計方針の変更」をご覧ください。)

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期 1Q	206,478株	23年3月期	206,478株
② 期末自己株式数	24年3月期 1Q	3,794株	23年3月期	3,794株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期 1Q	202,684株	23年3月期 1Q	202,544株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、本資料の発表日現在において当社グループの入手可能な情報に基づき、一定の前提(仮定)を用いて作成したものであり、リスクや不確実性を含んでいます。また、今後の当社グループの事業を取り巻く経営環境の変化、市場の動向、その他様々な要因により、実際の業績が現状の見通し数値と大きく変わる可能性があります。業績予想につきましては、【添付資料】P.7「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

決算説明会プレゼンテーション資料は、TDnetにて平成23年8月12日(金)に開示し、併せて当社ホームページへも掲載する予定です。

[目次]

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 7
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 7
2. サマリー情報（その他）に関する事項	P. 8
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 8
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用	P. 8
(3) 会計方針の変更	P. 8
3. 四半期連結財務諸表	P. 9
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 9
(2) 四半期連結損益計算書	P. 11
(3) 四半期連結資本勘定計算書	P. 12
(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 13
(5) 継続企業の前提に関する注記	P. 15
(6) セグメント情報	P. 15
(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 15
(8) 重要な後発事象	P. 15
4. 補足情報	P. 16
(1) 生産、受注及び販売の状況	P. 16
(2) 平成 24 年 3 月期 第 1 四半期連結累計期間の連結財務指標の調整表 [米国基準]	P. 17

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

#### ① 当四半期(平成24年3月期第1四半期)の連結業績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、設備投資が減少し雇用及び所得環境は依然として厳しい状況であったものの、海外経済の改善を背景とした輸出の増加及び生産活動の回復等により、持ち直しの兆しが見られました。景気の先行きについては、生産活動の回復につれた緩やかな回復が期待されるものの、電力供給の制約及び原油高の影響や海外経済及び為替の動向等に留意が必要であります。

当社グループが関連するデータ通信市場におきましては、クラウドコンピューティングを含むアウトソーシングサービス分野への需要は引き続き堅調に推移しました。システムインテグレーション分野では、企業のIT投資に対する慎重な姿勢は継続しており、本格的な復調時期は依然として不透明であります。

このような市場環境のなか、当第1四半期連結累計期間における当社グループの事業状況といたしましては、特にクラウドコンピューティングをはじめとするアウトソーシングサービスへの需要は旺盛で、ネットワークサービス売上高及びシステムインテグレーション売上高は共に前年同期を上回り、期初として順調なスタートを切ることができました。クラウドコンピューティングサービス「IIJ GIO」に関しましては、サービスラインアップの継続拡充及び機能拡張に努め、当第1四半期連結累計期間末における累計導入案件数は600件超、6月の月次売上高は1.8億円強となり、3月時の430件、月額1.2億円から継続伸長いたしました。また、今後の案件需要吸収に向け、サーバ設備増強等を継続的に行なっております。あわせ、増加するディザスタリカバリ及びBCP(事業継続計画)対策等の需要に対応するために、関西圏に高津(こうづ)データセンターを新設いたしました。当第1四半期連結累計期間の業績全体としては、想定どおりの着地となりました。

当第1四半期連結累計期間における営業収益は、平成22年9月に子会社化した(株)IIJグローバルソリューションズ(以下、「IIJグローバル」という。)の売上寄与(3ヶ月分)、IIJ GIOの順調な案件積み上げ、アウトソーシングサービス売上高の継続伸長及びシステムインテグレーションの前年同期比増収等があり、前年同期比47.7%増の23,362百万円(前年同期 15,813百万円)となりました。

当第1四半期連結累計期間における営業利益につきましては、IIJグローバルに係る費用の追加はあったものの、ネットワークサービスの売上総利益増加、ATM運営事業の損失規模縮小等により、前年同期比244.2%増の915百万円(前年同期 266百万円)となりました。

当第1四半期連結累計期間における、IIJグローバルによる連結業績への寄与額は、営業収益にて6,464百万円、売上総利益にて1,291百万円、営業利益にて436百万円でありました。

当第1四半期連結累計期間における税引前四半期純利益(法人税等及び持分法による投資損益調整前四半期純利益)は、前年同期比210.0%増の865百万円(前年同期 279百万円)となりました。当社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比107.4%増の512百万円(前年同期 247百万円)となりました。

セグメント別では、当第1四半期連結累計期間のネットワークサービス及びシステムインテグレーション(SI)事業の営業収益は、前年同期比46.9%増の23,239百万円(前年同期 15,816百万円)となり、営業利益は前年同期比142.4%増の1,047百万円(前年同期 432百万円)となりました。当第1四半期連結累計期間のATM運営事業の営業収益は、前年同期比130.1%増の244百万円(前年同期 106百万円)となり、営業損失は、前年同期比30.6%減の111百万円(前年同期 160百万円の営業損失)となりました。

## ②経営成績の分析

当社グループの営業収益の大部分は「ネットワークサービス及びシステムインテグレーション (SI) 事業」からのものであり、役務別の分析により記載しております。

## &lt;連結業績サマリー&gt;

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	増減率
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	(%)
営業収益合計	15,813	23,362	47.7
ネットワークサービス売上高	9,304	15,521	66.8
システムインテグレーション売上高	6,259	7,221	15.4
機器売上高	144	376	160.3
ATM運営事業売上高	106	244	130.1
売上原価合計	12,788	18,860	47.5
ネットワークサービス売上原価	7,647	12,440	62.7
システムインテグレーション売上原価	4,793	5,770	20.4
機器売上原価	119	339	184.2
ATM運営事業売上原価	229	311	35.9
販売費、一般管理費及び研究開発費	2,759	3,587	30.0
営業利益	266	915	244.2
税引前四半期純利益	279	865	210.0
当社株主に帰属する四半期純利益	247	512	107.4

## &lt;セグメント情報サマリー&gt;

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
	金額 (百万円)	金額 (百万円)
連結営業収益	15,813	23,362
ネットワークサービス及びSI事業	15,816	23,239
ATM運営事業	106	244
セグメント間取引消去	109	121
連結営業利益 (△損失)	266	915
ネットワークサービス及びSI事業	432	1,047
ATM運営事業	△160	△111
セグメント間取引消去	6	21

## i) 営業収益

当第1四半期連結累計期間における営業収益は、IIJグローバルに係る営業収益の追加6,464百万円(3ヶ月分)、アウトソーシングサービス及びシステムインテグレーション売上高が各々伸長し、前年同期比47.7%増の23,362百万円(前年同期 15,813百万円)となりました。

## &lt;ネットワークサービス売上高&gt;

法人向けインターネット接続サービスの売上高は、期初における価格見直し等があったものの、新規案件獲得による契約数増加等により、前年同期比3.3%増の3,580百万円(前年同期 3,466百万円)となりました。

個人向けインターネット接続サービスの売上高は、4月より提供開始した「hi-hoモバイルコース-WiMAX」による売上寄与やOEMサービスの売上伸長があったものの、震災による料金減免及び旧式サービスの継続解約の影響等により前年同期比12.4%減の1,485百万円(前年同期 1,694百万円)となりました。

WANサービスの売上高は、IIJグローバルに係る売上寄与があり、前年同期比866.2%増の6,310百万円(前年同期 653百万円)となりました。

アウトソーシングサービスの売上高は、データセンター関連サービス、Webセキュリティ等セキュリティ関連サービス及びIIJ GIOホスティングパッケージサービス等が堅調に積み上がり、前年同期比18.8%増の4,146百万円(前年同期 3,491百万円)となりました。

これらの結果、ネットワークサービス売上高は、前年同期比66.8%増の15,521百万円(前年同期 9,304百万円)となりました。

ネットワークサービス売上高の内訳、法人向け及び個人向けインターネット接続サービス契約数の内訳、法人向けインターネット接続サービスの契約総帯域は、それぞれ以下のとおりであります

<ネットワークサービス売上高の内訳>

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	増減率
	金額(百万円)	金額(百万円)	(%)
ネットワークサービス売上高合計	9,304	15,521	66.8
うち、法人向けインターネット接続サービス	3,466	3,580	3.3
うち、IPサービス(インターネットデータセンター接続サービスを含む)	2,238	2,270	1.4
うち、IIJ FiberAccess/F及びIIJ DSL/F(ブロードバンド対応型)サービス	740	783	5.8
うち、IIJモバイルサービス(法人向け)	422	466	10.4
うち、その他	66	61	△6.5
うち、個人向けインターネット接続サービス	1,694	1,485	△12.4
うち、自社ブランド提供分	257	227	△11.6
うち、ハイホーブランド提供分	1,303	1,116	△14.4
うち、OEM提供分	134	142	5.6
うち、WANサービス	653	6,310	866.2
うち、アウトソーシングサービス	3,491	4,146	18.8

<インターネット接続サービス契約数の内訳>

	前第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日現在)	当第1四半期連結会計期間末 (平成23年6月30日現在)	増減数
	契約数(件)	契約数(件)	(件)
法人向けインターネット接続サービス契約数合計	64,118	88,569	24,451
うち、IPサービス(100Mbps未満)	904	924	20
うち、IPサービス(100Mbps-1Gbps未満)	269	324	55
うち、IPサービス(1Gbps以上)	123	131	8
うち、インターネットデータセンター接続サービス	301	302	1
うち、IIJ FiberAccess/F及びIIJ DSL/F(ブロードバンド対応型)サービス	28,691	42,266	13,575
うち、IIJモバイルサービス(法人向け)	32,466	43,334	10,868
うち、その他	1,364	1,288	△76
個人向けインターネット接続サービス契約数合計	377,612	379,674	2,062
うち、自社ブランド提供分	45,790	40,147	△5,643
うち、ハイホーブランド提供分	163,922	151,828	△12,094
うち、OEM提供分	167,900	187,699	19,799

<法人向けインターネット接続サービスの契約総帯域>

	前第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日現在)	当第1四半期連結会計期間末 (平成23年6月30日現在)	増減
	帯域(Gbps)	帯域(Gbps)	(Gbps)
法人向けインターネット接続サービス契約総帯域(注)	660.9	791.0	130.1

(注)法人向けインターネット接続サービスのうち、IPサービス、インターネットデータセンター接続サービス及びブロードバンド対応型サービス各々の契約数と契約帯域を乗じることにより算出しております。

<システムインテグレーション売上高>

システムの構築による一時的売上高は、前年同期にあった個別顧客の大口の取引縮小要因はなく、中小型案件の積み上げに加え、IIJグローバルによるシステムインテグレーション売上の寄与等があり、前年同期比25.1%増の2,517百万円(前年同期 2,011百万円)となりました。システムの運用保守売上は、前年同期にあった個別顧客の大口の取引縮小要因はなく、従前からの運用保守売上の増加、クラウドコンピューティングサービス「IIJ GIOコンポーネントサービス」の計上等により、前年同期比10.8%増の4,704百万円(前年同期 4,248百万円)となりました。

これらの結果、システムインテグレーションの売上高は前年同期比15.4%増の7,221百万円(前年同期 6,259百万円)となりました。

当第1四半期連結会計期間末のシステムインテグレーション及び機器販売の受注残高は、前年同期末比5.7%増の17,800百万円(前年同期末 16,838百万円)となりました。このうち、機器売上を含むシステム構築に関する受注残高は前年同期末比2.8%増の4,710百万円(前年同期末 4,580百万円)、システム運用保守に関する受注残高は前年同期末比6.8%増の13,090百万円(前年同期末 12,258百万円)でありました。

<機器売上高>

機器販売は、顧客の要請に応じて機器の調達及び販売を行うものであります。当第1四半期連結累計期間の機器売上高は、前年同期比160.3%増の376百万円(前年同期 144百万円)となりました。

<ATM運営事業売上高>

ATM運営事業売上高は、ATM設置台数の増加等により、前年同期比130.1%増の244百万円(前年同期 106百万円)となりました。本書公表日現在のATM設置台数は320台となりました。

ii)売上原価

当第1四半期連結累計期間における売上原価は、IIJグローバルに係る売上原価5,173百万円の追加等があり、前年同期比47.5%増の18,860百万円(前年同期 12,788百万円)となりました。

<ネットワークサービス売上原価>

ネットワークサービス売上原価は、IIJグローバルに係る回線関連、外注関連、人件関連及び設備関連費用等の追加があり、前年同期比62.7%増の12,440百万円(前年同期 7,647百万円)となりました。ネットワークサービスの売上総利益は、前年同期比85.9%増の3,081百万円(前年同期 1,657百万円)となり、売上総利益率は前年同期比2.0ポイント改善し19.9%となりました。

<システムインテグレーション売上原価>

システムインテグレーションの売上原価は、システム構築売上増加に伴う仕入高の増加、主としてクラウドコンピューティングサービス推進に伴う設備関連費用及び外注関連費用の増加等があり、前年同期比20.4%増の5,770百万円(前年同期 4,793百万円)となりました。システムインテグレーションの売上総利益は、クラウドコンピューティングサービスに係る先行的な収支マイナス影響、仕入付帯案件が多かったとの費用増加影響等があり、前年同期比1.0%減の1,452百万円(前年同期 1,466百万円)となり、売上総利益率は20.1%となりました。

<機器売上原価>

機器売上原価は、前年同期比184.2%増の339百万円(前年同期 119百万円)となりました。売上総利益は37百万円(前年同期 25百万円)となり、売上総利益率は9.8%となりました。

<ATM運営事業売上原価>

ATM運営事業売上原価は、ATM導入台数増加に伴い費用が増加し、311百万円(前年同期 229百万円)となりました。売上総損失は、売上増加に伴い68百万円(前年同期 123百万円)へと縮小いたしました。

iii)販売費、一般管理費及び研究開発費

当第1四半期連結累計期間における販売費、一般管理費及び研究開発費の総額は、IIJグローバルに係る費用856百万円の追加等があり、前年同期比30.0%増の3,587百万円(前年同期 2,759百万円)となりました。

<販売費>

販売費は、主として人件関連費用及び減価償却費の増加等により、前年同期比39.0%増の1,956百万円(前年同期 1,406百万円)となりました。IIJグローバルの償却対象無形固定資産(顧客関係)に関する償却費は、106百万円でありました。

<一般管理費>

一般管理費は、主として、人件関連費用及び外注関連費用の増加、IIJグローバルの当社と同一ビルへの本社移転及び部門本社集約等に伴う移転等に係る一時的な費用計上があり、前年同期比22.8%増の1,553百万円(前年同期 1,265百万円)となりました。

<研究開発費>

研究開発費は、前年同期比10.9%減の78百万円(前年同期 88百万円)となりました。

iv) 営業利益

当第1四半期連結累計期間における営業利益は、IIJグローバルに係る費用の追加はあったものの、ネットワークサービスの売上総利益増加、ATM運営事業の損失規模縮小等により、前年同期比244.2%増の915百万円(前年同期 266百万円)となりました。

v) その他の収益(△費用)

当第1四半期連結累計期間におけるその他の収益(△費用)は、主として支払利息があり、49百万円のその他の費用(前年同期 14百万円のその他の収益)となりました。

vi) 税引前四半期純利益(法人税等及び持分法による投資損益調整前四半期純利益)

当第1四半期連結累計期間における税引前四半期純利益は、前年同期比210.0%増の865百万円(前年同期 279百万円)となりました。

vii) 四半期純利益

当第1四半期連結累計期間における法人税等は、法人税等調整額(損)306百万円(前年同期 法人税等調整額(損)88百万円)の計上等があり、425百万円の費用(前年同期 120百万円の費用)となりました。当第1四半期連結累計期間における持分法による投資損益は、主としてインターネットマルチフィード(株)及び(株)インターネットレポリューションの利益により40百万円の利益(前年同期 34百万円の利益)となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における四半期純利益は、前年同期比148.8%増の481百万円(前年同期 193百万円)となりました。

viii) 当社株主に帰属する四半期純利益

当第1四半期連結累計期間における非支配持分に帰属する四半期純損失は、主として(株)トラストネットワークスに係る損失により31百万円(前年同期 54百万円)となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における当社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比107.4%増の512百万円(前年同期 247百万円)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び株主資本の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末比2,326百万円減少し、69,147百万円(前連結会計年度末71,473百万円)となりました。

前連結会計年度末からの資産及び負債の主な増減内容は、以下のとおりでありました。流動資産において、前払費用の増加1,608百万円、売掛金の減少2,368百万円及び現金及び現金同等物の減少1,879百万円等がありました。固定資産において、有形固定資産の増加252百万円及びその他無形固定資産の減少154百万円等がありました。流動負債において、繰延収益-流動の増加718百万円及び買掛金及び未払金の減少3,554百万円等がありました。

当第1四半期連結会計期間末におけるその他投資の残高は、前連結会計年度末比100百万円増加し2,894百万円となり、その内訳は、非上場株式等1,943百万円、上場株式等の売却可能有価証券796百万円及び出資金等155百万円でありました。

当第1四半期連結会計期間末における電話加入権を除くのれん等の非償却無形固定資産の残高は5,980百万円となり、その内訳は、のれん5,788百万円及び商標権192百万円でありました。また、償却対象無形固定資産(顧客関係)の残高は5,690百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末における当社株主に帰属する資本の額は、前連結会計年度末比211百万円増の29,864百万円となり、当社株主に帰属する資本比率は43.2%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、11,435百万円(前年同期末における現金及び現金同等物の残高は9,137百万円)となりました。

< 営業活動によるキャッシュ・フロー >

当第1四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、主としてネットワークサービスの売上総利益の増加等により営業利益は前年同期比にて増加したものの、システムインテグレーション案件に係る保守費用及び機器購入の支払い等があり、1,323百万円の収入(前年同期 2,274百万円の収入)となりました。

< 投資活動によるキャッシュ・フロー >

当第1四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、主として有形固定資産の取得による2,078百万円(前年同期913百万円の支払い)の支出等があり、2,069百万円の支出(前年同期 955百万円の支出)となりました。

< 財務活動によるキャッシュ・フロー >

当第1四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、キャピタル・リース債務の元本返済803百万円(前年同期 745百万円の返済)及び平成23年3月期の期末配当金の支払い304百万円(前年同期 253百万円の支払い)等があり、1,107百万円の支出(前年同期 928百万円の支出)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループの業績は、季節要因にて、例年売上高及び利益規模が第1四半期において小さくなり、第4四半期において大きくなる傾向があります。当第1四半期は、期初でもあり、売上高及び利益の水準は、ほぼ当初想定どおりの結果となりました。また、前連結会計年度より開始したクラウドコンピューティングサービスについては、先行赤字負担があるものの、当第1四半期連結累計期間においてサービス展開及び顧客獲得等、想定どおり順調に進捗いたしました。

これらより、平成23年5月13日に公表した平成24年3月期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更

平成23年4月1日より、平成21年10月に米国財務会計基準審議会(FASB)が公表した会計基準の改訂(以下、「ASU」といいます。)2009-13「収益の認識:複数提供物を伴う収益取り決め」を適用しております。ASU2009-13は、複数の要素を含む取り決めにおける個々の提供済みの項目について、評価や対価の配分方法に関する基準を改訂するものであります。ASU2009-13の適用による経営成績及び財政状態への重要な影響はありません。

平成22年9月1日付にて、WANサービスの提供等を行う(株)IIJグローバルソリューションズを子会社化したことに伴い、平成23年3月期の第2四半期連結会計期間より「WANサービス」の売上高を区分表示しております。

「WANサービス」の売上高は、従前は「アウトソーシングサービス」売上高に含まれておりました。また、従前の「インターネット接続及びアウトソーシングサービス売上高」及び「インターネット接続及びアウトソーシングサービス売上原価」、「法人向け接続サービス」及び「個人向け接続サービス」との名称を各々「ネットワークサービス売上高」及び「ネットワークサービス売上原価」、「法人向けインターネット接続サービス」及び「個人向けインターネット接続サービス」へ変更しております。

従前は「たな卸資産、前払費用、その他流動資産及びその他固定資産の減少・増加(△)」に含まれていた「セールスタイプ・リースへの純投資額-非流動の減少・増加(△)」及び「未払費用、その他流動負債及びその他固定負債の増加」に含まれていた「繰延収益-非流動の増加」について、重要性の観点より、それぞれ区分して開示しております。

3. 四半期連結財務諸表〔米国基準〕

(1) 四半期連結貸借対照表 (未監査)

	前連結会計年度末 (平成23年3月31日現在)	当第1四半期連結会計期間末 (平成23年6月30日現在)
区分	金額(千円)	金額(千円)
(資産の部)		
流動資産：		
現金及び現金同等物	13,313,615	11,434,896
売掛金		
－平成23年3月31日及び平成23年6月30日現在、それぞれ44,002千円及び56,069千円の貸倒引当金控除後	16,431,374	14,063,299
たな卸資産	601,088	808,765
前払費用	1,680,158	3,287,869
繰延税金資産－流動	978,263	736,232
その他流動資産		
－平成23年3月31日及び平成23年6月30日現在、それぞれ720千円及び10,733千円の貸倒引当金控除後	1,533,185	1,612,688
流動資産合計	34,537,683	31,943,749
持分法適用関連会社に対する投資	1,251,990	1,300,757
その他投資	2,794,046	2,893,657
有形固定資産		
－平成23年3月31日及び平成23年6月30日現在、それぞれ21,891,126千円及び23,205,914千円の減価償却累計額控除後	16,480,724	16,732,431
のれん	5,788,333	5,788,333
その他無形固定資産－純額	6,054,503	5,900,687
敷金保証金	1,889,796	1,872,457
繰延税金資産－非流動	16,393	16,830
その他資産		
－平成23年3月31日及び平成23年6月30日現在、それぞれ81,448千円及び81,562千円の貸倒引当金控除後	2,659,521	2,697,600
資産合計	71,472,989	69,146,501

	前連結会計年度末 (平成23年3月31日現在)	当第1四半期連結会計期間末 (平成23年6月30日現在)
区分	金額(千円)	金額(千円)
(負債及び資本の部)		
流動負債：		
短期借入金	13,430,000	13,430,000
短期リース債務	2,787,955	2,748,123
買掛金及び未払金	13,574,152	10,019,737
未払費用	1,889,891	1,913,058
繰延収益－流動	1,667,336	2,385,126
その他流動負債	816,117	970,842
流動負債合計	34,165,451	31,466,886
長期リース債務	3,626,565	3,663,354
退職給付引当金－非流動	1,567,050	1,624,009
繰延税金負債－非流動	609,412	663,532
繰延収益－非流動	1,270,984	1,278,659
その他固定負債	592,177	628,841
負債合計	41,831,639	39,325,281
約定債務及び偶発債務		
資本：		
当社株主に帰属する資本：		
資本金：普通株式		
－平成23年3月31日及び平成23年6月30日現在、それぞれ授 権株式数：377,600株、発行済株式数：206,478株	16,833,847	16,833,847
資本剰余金	27,318,912	27,318,912
欠損金	△ 14,023,259	△ 13,815,020
その他の包括損失累計額	△ 85,134	△ 82,155
自己株式		
－平成23年3月31日及び平成23年6月30日現在、当社が保有す る株式数：3,794株	△ 392,079	△ 392,079
当社株主に帰属する資本合計	29,652,287	29,863,505
非支配持分	△ 10,937	△ 42,285
資本合計	29,641,350	29,821,220
負債及び資本合計	71,472,989	69,146,501

(2) 四半期連結損益計算書 (未監査)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
区分	金額 (千円)	金額 (千円)
営業収益：		
ネットワークサービス売上高：		
法人向けインターネット接続サービス	3,465,820	3,580,165
個人向けインターネット接続サービス	1,694,436	1,485,170
WANサービス	653,101	6,310,246
アウトソーシングサービス	3,490,658	4,145,520
合計	9,304,015	15,521,101
システムインテグレーション売上高：		
構築	2,011,495	2,516,864
運用保守	4,247,529	4,704,498
合計	6,259,024	7,221,362
機器売上高	144,423	375,901
ATM運営事業売上高	105,801	243,413
営業収益合計	15,813,263	23,361,777
営業費用：		
ネットワークサービス売上原価	7,646,798	12,440,055
システムインテグレーション売上原価	4,792,872	5,769,645
機器売上原価	119,285	338,984
ATM運営事業売上原価	229,148	311,521
売上原価合計	12,788,103	18,860,205
販売費	1,406,371	1,955,506
一般管理費	1,264,868	1,552,904
研究開発費	88,242	78,592
営業費用合計	15,547,584	22,447,207
営業利益	265,679	914,570
その他の収益(△費用)：		
受取利息	5,568	7,298
支払利息	△ 57,513	△ 79,568
為替差損益	△ 3,173	16
その他投資の売却に係る利益－純額	16,019	-
その他投資に係る減損損失	△ 5,239	-
その他－純額	57,841	23,121
その他の収益(△費用)合計－純額	13,503	△ 49,133
法人税等及び持分法による投資損益調整前四半期純利益	279,182	865,437
法人税等	120,356	424,547
持分法による投資損益	34,478	40,027
四半期純利益	193,304	480,917
控除-非支配持分に帰属する四半期純損失	53,660	31,348
当社株主に帰属する四半期純利益	246,964	512,265
1株当たり四半期純利益		
基本的加重平均流通普通株式数(株)	202,544	202,684
希薄化後加重平均流通普通株式数(株)	202,544	202,684
基本的普通株式1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益(円)	1,219.31	2,527.41
希薄化後普通株式1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益(円)	1,219.31	2,527.41

(3) 四半期連結資本勘定計算書 (未監査)

前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

	資本合計	包括利益 (△損失)	当社株主に帰属する資本						非支配持分
			欠損金	その他の 包括利益 (△損失) 累計額	発行済 株式数 (自己株式 を含む)	資本金	自己株式	資本剰余金	
			(千円)	(千円)	(株)	(千円)	(千円)	(千円)	
平成22年4月1日現在	27,363,703		△16,720,092	168,769	206,478	16,833,847	△406,547	27,443,600	44,126
包括利益 (△損失) :									
四半期純利益	193,304	193,304	246,964						△53,660
その他の包括損失、 税効果控除後	△25,115	△25,115		△25,115					
包括利益合計	168,189	168,189							
配当金の支払額	△253,180		△253,180						
平成22年6月30日現在	27,278,712		△16,726,308	143,654	206,478	16,833,847	△406,547	27,443,600	△9,534

当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

	資本合計	包括利益 (△損失)	当社株主に帰属する資本						非支配持分
			欠損金	その他の 包括利益 (△損失) 累計額	発行済 株式数 (自己株式 を含む)	資本金	自己株式	資本剰余金	
			(千円)	(千円)	(株)	(千円)	(千円)	(千円)	
平成23年4月1日現在	29,641,350		△14,023,259	△85,134	206,478	16,833,847	△392,079	27,318,912	△10,937
包括利益 (△損失) :									
四半期純利益	480,917	480,917	512,265						△31,348
その他の包括利益、 税効果控除後	2,979	2,979		2,979					
包括利益合計	483,896	483,896							
配当金の支払額	△304,026		△304,026						
平成23年6月30日現在	29,821,220		△13,815,020	△82,155	206,478	16,833,847	△392,079	27,318,912	△42,285

(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (未監査)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
区分	金額(千円)	金額(千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー：		
四半期純利益	193,304	480,917
営業活動によるキャッシュ・フローへの調整：		
減価償却費等	1,251,044	1,663,891
退職給付引当金繰入額—支払額控除後	60,243	56,959
貸倒引当金繰入額・戻入益(△)	△ 5,317	23,805
有形固定資産除却損	5,288	16,601
その他投資の売却に係る利益—純額	△ 16,019	-
その他投資に係る減損損失	5,239	-
投資有価証券受贈益	△ 18,060	-
為替差損—純額	20,246	30,127
持分法による投資損益	△ 34,478	△ 40,027
法人税等調整額	88,313	305,785
その他	49,446	10,054
営業資産及び負債の増減—企業及び事業の買収による影響額の控除後：		
売掛金の減少	1,767,614	2,345,551
セールスタイプ・リースへの純投資額—非流動の減少	260,124	96,397
たな卸資産、前払費用、その他流動資産及びその他固定資産の増加	△ 1,344,338	△ 1,998,906
買掛金及び未払金の減少	△ 812,009	△ 2,550,608
未払法人所得税の減少	△ 282,219	△ 279,168
繰延収益—非流動の増加	392,322	384,374
未払費用及びその他流動負債の増加	692,874	776,816
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,273,617	1,322,568
投資活動によるキャッシュ・フロー：		
有形固定資産の取得	△ 912,587	△ 2,077,881
有形固定資産の売却による収入	-	116,595
売却可能有価証券の取得	△ 36,283	△ 77,825
その他投資の取得	△ 50,000	△ 50,000
売却可能有価証券の売却による収入	4,579	-
その他投資の売却による収入	20,000	8,943
敷金保証金の支払	△ 4,503	△ 2,207
敷金保証金の返還	1,985	19,695
積立保険料の支払	△ 7,391	△ 5,826
保険払戻金	29,642	-
その他	-	△ 36
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 954,558	△ 2,068,542

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
区分	金額(千円)	金額(千円)
財務活動によるキャッシュ・フロー：		
当初の返済期限が3ヶ月を超える短期借入金による調達	50,000	200,000
キャピタル・リース債務の元本返済	△ 744,757	△ 802,758
当初の返済期限が3ヶ月以内の短期借入金の純増減	20,000	△ 200,000
配当金の支払額	△ 253,180	△ 304,026
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 927,937	△ 1,106,784
現金及び現金同等物に係る為替変動の影響	△ 18,392	△ 25,961
現金及び現金同等物の増加・減少額(△)	372,730	△ 1,878,719
現金及び現金同等物の期首残高	8,764,415	13,313,615
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,137,145	11,434,896
キャッシュ・フローに係る追加情報：		
利息支払額	56,889	78,545
法人所得税支払額	313,436	314,282
現金支出を伴わない投資及び財務活動：		
キャピタル・リース契約締結による資産の取得額	308,411	799,715
有形固定資産の取得に係る未払額	893,569	554,869
資産除去債務	-	42,273

(5) 継続企業の前提に関する注記 (未監査)

該当事項はありません。

(6) セグメント情報 (未監査)

事業セグメント情報：

<事業セグメント別の営業収益>

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
	金額(千円)	金額(千円)
ネットワークサービス及びシステムインテグレーション事業	15,815,529	23,239,377
外部顧客に対するもの	15,707,462	23,118,364
セグメント間取引	108,067	121,013
ATM運営事業	105,801	243,413
外部顧客に対するもの	105,801	243,413
セグメント間取引	-	-
セグメント間取引消去	108,067	121,013
連結	15,813,263	23,361,777

<事業セグメント別の利益(△損失)>

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
	金額(千円)	金額(千円)
ネットワークサービス及びシステムインテグレーション事業	432,091	1,047,487
ATM運営事業	△160,492	△111,350
セグメント間取引消去	5,920	21,567
連結	265,679	914,570

なお、地域別情報については、海外事業に帰属する営業収益に重要性がないため、開示しておりません。

(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 (未監査)

該当事項はありません。

(8) 重要な後発事象 (未監査)

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## (1) 生産、受注及び販売の状況(未監査)

## ① 生産実績

当第1四半期連結累計期間における生産実績は、以下のとおりであります。

区分	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日至平成23年6月30日)	
	生産実績 (千円)	前年同期比 (%)
システムインテグレーション	6,095,035	30.8
合計	6,095,035	30.8

(注)1. 本表の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 前年同期比の欄の%表示は、前年同期比での増減率を記載しております。

3. 当社グループは、ネットワークサービス、機器販売及びATM運営事業において生産を行っておりませんので、これらに係る生産実績の記載事項はありません。

## ② 受注実績

当第1四半期連結累計期間における受注実績及び受注残高は、以下のとおりであります。

区分	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日至平成23年6月30日)			
	受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
システムインテグレーション(構築)及び 機器販売	3,806,835	6.6	4,709,903	2.8
システムインテグレーション(運用保守)	6,447,090	5.5	13,090,252	6.8
合計	10,253,925	5.9	17,800,155	5.7

(注)1. 本表の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 前年同期比の欄の%表示は、前年同期比での増減率を記載しております。

3. 当社グループは、ネットワークサービス及びATM運営事業において受注生産を行っておりませんので、これらに係る受注高及び受注残高の記載事項はありません。

4. システムインテグレーション(構築)及び機器販売について、受注段階では区分が困難であるため、合計額にて記載しております。

## ③ 販売実績

前第1四半期連結累計期間及び当第1四半期連結累計期間における役務区分別の販売実績は、以下のとおりであります。

区分	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日至平成23年6月30日)	前年同期比 (%)
	金額(千円)	金額(千円)	
ネットワークサービス売上高合計	9,304,015	15,521,101	66.8
うち、法人向け接続サービス	3,465,820	3,580,165	3.3
うち、個人向け接続サービス	1,694,436	1,485,170	△12.4
うち、WANサービス	653,101	6,310,246	866.2
うち、アウトソーシングサービス	3,490,658	4,145,520	18.8
システムインテグレーション売上高合計	6,259,024	7,221,362	15.4
うち、構築	2,011,495	2,516,864	25.1
うち、運用保守	4,247,529	4,704,498	10.8
機器売上高	144,423	375,901	160.3
ATM運営事業売上高	105,801	243,413	130.1
合計	15,813,263	23,361,777	47.7

(注)1. 本表の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 前年同期比の欄の%表示は、前年同期比での増減率を記載しております。

3. 平成22年9月に、WANサービス等の提供を行う(株)IIJグローバルソリューションズを当社の子会社としたことにより、WANサービスの売上高が前年同期比にて大幅に増加しております。

## (2) 平成24年3月期 第1四半期連結累計期間の連結財務指標の調整表〔米国基準〕

## ① Adjusted EBITDA (償却前営業利益)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
	金額(百万円)	金額(百万円)
Adjusted EBITDA (償却前営業利益)	1,517	2,579
減価償却費等	1,251	1,664
営業利益	266	915
その他の収益(△費用)-純額	14	△49
法人税等	121	425
持分法による投資損益	34	40
四半期純利益	193	481
控除-非支配持分に帰属する四半期純損失	54	31
当社株主に帰属する四半期純利益	247	512

## ② 設備投資

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
	金額(百万円)	金額(百万円)
設備投資額(キャピタル・リースを含む)	1,221	2,878
キャピタル・リース契約締結による資産の取得額	308	800
有形固定資産の取得額	913	2,078

(注) 当社の四半期連結財務諸表は、米国会計基準に基づき作成をしておりますが、米国会計基準以外の指標(当社の公表する Adjusted EBITDA (償却前営業利益)、設備投資など)について公表する場合には、当該指標の算定根拠(調整表)を添付することが、米国SEC(米国証券取引委員会)より求められております。